

科学技術政策研究所では、下記のとおり講演会を開催いたしますのでお知らせいたします。

記

文献計量学（ビブリオメトリクス）の著名な研究者であり、オーストラリアの科学技術政策に関わってきた Linda Butler 氏をお迎えし、世界的にも先進的とされるオーストラリアの科学技術政策（特に研究評価と資金配分）において、文献計量学がどのように活用されてきたかについてお話していただきます。【同時通訳付】

演題：政策策定における文献計量学（ビブリオメトリクス）の活用：豪州政府のための応用

Using bibliometrics in a policy setting: applications sponsored by Australian government departments and agencies

講師：Linda Butler,

Head, Research Evaluation and Policy Project, Australian National University

日時：平成19年7月18日（水） 14:00 - 16:00

場所：三菱ビル 9階 964・965会議室

（千代田区丸の内2-5-2、文部科学省ビル隣接）

講演要旨：

文献計量学は、過去10年以上に渡り、オーストラリア研究会議（研究資金配分機構）によって、資金配分先のプロジェクトや研究者のパフォーマンスを評価するために活用されてきた。最近では、大学の機関交付金（研究資金）の分配のための新しいシステムの導入をめぐる政策的議論でも中心的な役割を果たしつつある。この新しい分配システムである Research Quality Framework（RQF）は、専門家（ピア）による研究評価を助けるために、様々な定量的手段を取り入れようとしている。

本講演では、メトリクス（計量基準）の選択、分野固有の特性を考慮した手法の選択、キャリアの初期段階にある研究者についての考慮、といった問題を扱う予定である。また、オーストラリア研究会議と保健医療研究会議のために実際に行われた分析の例も示す予定である。

出席登録：出席を希望される場合は、お手数ですが7/17（火）までに下記の連絡先まで所属及び御名前をお知らせ下さい。（会場の都合により出席者を調整させていただく場合がございます。）

連絡先：科学技術政策研究所 科学技術基盤調査研究室（小川）

電話：03-6733-4910(直通) FAX：03-3503-3996

E-mail：ogawa@nistep.go.jp .